

## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

### 第 341 回 研究会 （新春セミナー）

- ◆日 時 令和 2 年 1 月 15 日 （水曜日）
- ◆場 所 THE KASHIHARA
- ◆講 師 尺八奏者 辻本 好美 先生
- ◆内 容 第一部 講演 「尺八が魅せてくれた世界」  
第二部 演奏 辻本 好美 先生  
辻本 公平 先生

### 新年会(懇親会)

今回の新春セミナーは、尺八奏者の辻本好美先生をお迎えして開催しました。

最初に上田会長より、「五輪後の景気減退や不安定な世界情勢、後継者不足などが懸念されるが、異業種が集まる会員の知識や経営を生かして学び、変化を求めて経営を高めていきたい。」と新年のご挨拶があり、新春セミナーを開講しました。



上田会長 ご挨拶

今回の講師としてお迎えした辻本好美先生は、和歌山県出身で、尺八奏者である、父辻本公平先生の影響で尺八を習い始め、日本最高峰の音楽大学である東京藝術大学音楽学部に入學、卒業後は尺八奏者として幅広く活動され、アメリカ・イタリア・フランス・ブラジルを始め世界中から招致され、海外公演は24ヶ国33都市で53回を超え世界中で活躍されています。2015年に辻本先生が参加した和楽器カバーの動画が世界中のSNSで大反響を呼んだのをきっかけに日本の伝統楽器の良さを世界中に広めるべく活動されています。

第1部講演は、「尺八が魅せてくれた世界」と題して、尺八の歴史や種類、特徴などを解り易くお話頂きました。尺八は古代中国唐の時代に雅楽器として生まれ、日本には室町時代に伝わり、伝来当初は宗教上の道具としての扱いでしたが、江戸時代に広く武士や大衆にも普及し、明治以降は楽器として認められたとのことでした。お話しは大変興味深い内容で、講演後も参加者より多くの質問が寄せられました。



#### 第1部 ご講演

第2部では、以下の楽目を演奏頂きました。普段は滅多にないというお父様辻本公平先生とのセッションもご披露頂き、日本の古典雅楽器による様々なジャンルの曲の演奏を楽しませて頂きました。

(楽目)

Amazing Grace	賛美歌	
天城越え	石川さゆり	
津軽のふるさと	美空ひばり	
愛燦燦	美空ひばり	
赤とんぼ	山田耕作	辻本公平先生セッション
荒城の月	瀧廉太郎	〃
朧月夜	文部省唱歌	〃
故郷	文部省唱歌	〃
竹田の子守唄	日本民謡	〃
鹿の遠音	尺八楽曲	〃
Smooth Criminal	マイケル・ジャクソン	
故郷を想う唄	オリジナル	

演奏の後に、辻本先生が親しくされている笑福亭鶴瓶さんのお言葉から「毎日、丁寧に生きていく」というお話しを紹介頂き、参加者一同、新年を迎えて、気持ちを新たにされたことと思います。



第2部 演奏